

鶴山小だより

津山市立鶴山小学校
学校だより No.3
令和8年6月10日(水)

子どもたちの学校生活の様子を学校ホームページで更新しています。
PCだけでなく右の二次元コードを読み取っていただくと携帯用にもつながります。
大切な配布物やお知らせ等もアップしますので、ぜひ定期的にご覧下さい。

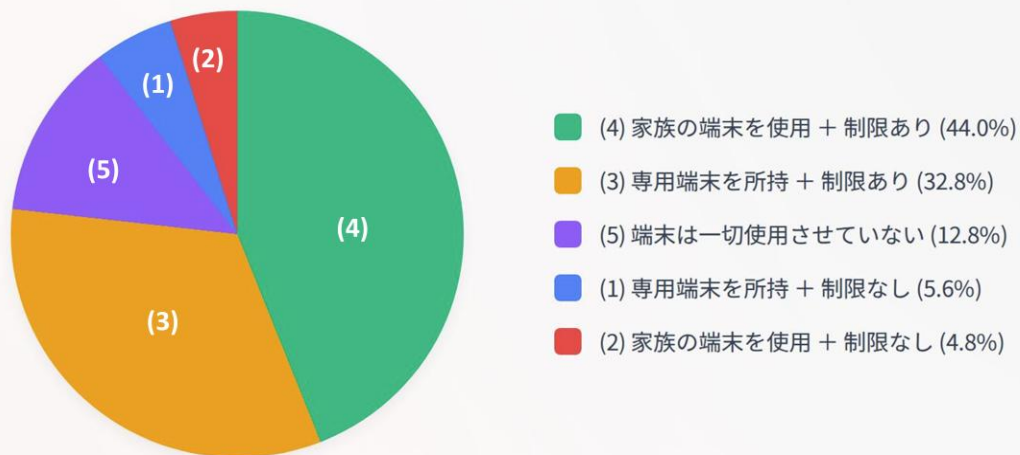


鶴山小メディア利用(主に SNS)に関するアンケートより

6月は岡山県が第1週～第2週にかけて『いじめについて考える週間』、津山市では6月全体を『いじめ防止啓発月間』と称し、いじめ防止に関わる啓発と取組を推進しています。本校でも6月全校朝の会で生徒指導の先生から『いじめ』についての大切なお話があったところです。そして、いじめを含む人間関係上のトラブル、特に SNS に関わるトラブルが津山市内の小学校においても年々増加しているようです。

このような現状に対し、情報モラル教育の推進はもちろんですが、合わせて児童の発達段階を考慮した保護者による適切な利用制限:ペアレンタルコントロールがトラブル防止に大きな役割を果たすといわれています。本校でも昨年度末(3月)に保護者の皆様に対し『メディア利用(主に SNS)に関するアンケート』を実施したところですが、その結果からは、多くのご家庭が「専用端末か共有端末か」「制限の有無」という異なる環境で、試行錯誤しながらお子さんの安全を守ろうとしている実態が浮かび上がってきました。

3月時点で鶴山小の約77%の家庭が 子どものSNS利用の制限を行っています



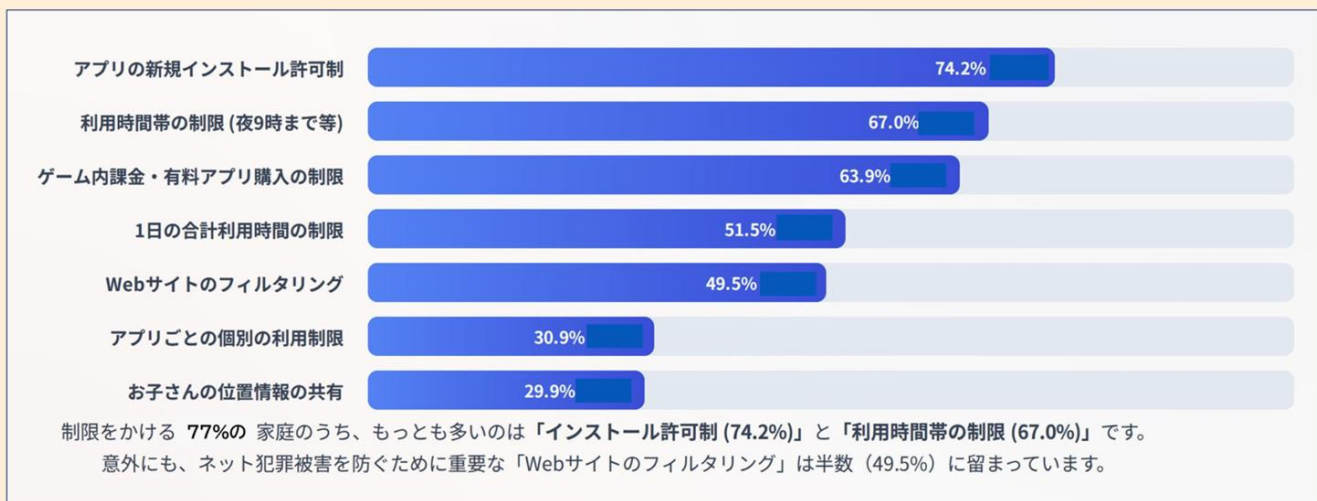
アンケート回答(3月)より、合計約76.8%のご家庭が「何らかの制限をかけている」と答え、高い防犯意識が見られます。一方で、自分専用または家族端末で「制限をかけずにSNSを使用させている」が10.4%あることも気にかけていく必要があります。

1. SNS 利用に潜む「3つの危険性」

子どもたちのゲームを含む SNS 等の利用には大きく分けて次のようなリスクが想定されます。

- (1) 生活リズムの乱れと依存: 際限のない利用からくる睡眠不足や学業への支障。
- (2) 不適切なコンテンツ・犯罪被害: SNS を通じて、年齢にそぐわない有害サイトへの接触、見知らぬ大人とのトラブル、犯罪に巻き込まれるリスク等の増大。
- (3) 金銭・個人情報のトラブル: 「ゲーム内課金」による高額請求、「位置情報」の不用意な公開によるプライバシーの侵害等。

今、各家庭で設定されている制限内容



2. 制限・フィルタリング設定の具体的な有効性

これらのリスクに対し、上記資料に挙げられている各設定は非常に高い防護効果を発揮します。

(1) 時間制限による「依存防止」

「夜9時まで」「1日〇時間まで」と具体的に設定することで、お子さんは「決められた時間内で楽しむ」という自律心を養うことができます。特に YouTube など依存性の高いアプリに対して個別に時間を区切ることは、動画の「見過ぎ」を防ぐのに有効です。

(2) フィルタリングと許可制による「入り口の封鎖」

「Webサイトのフィルタリング」は、有害サイトを自動でブロックし、お子さんの目に触れさせないための強力な盾となります。また、「新規アプリの許可制」を取り入れることで、保護者の目が届かないところで危険な SNS アプリを使い始めることを未然に防げます。

(3) 課金制限による「金銭トラブルの回避」

「アプリ内課金をオフ」にする設定は、操作ミスや誘惑による予期せぬ高額請求から家庭を守ります。

(4) 位置情報共有による「物理的・心理的安全」

SNS 端末の位置情報を共有することは、ネット上の安全だけでなく、塾帰りや外出時のお子さんの物理的な現在地を確認できるという安心感に繋がります。

7つの設定項目を組み合わせて作る「デジタル保護の3本柱」



Pillar 1: 時間と習慣を守る

- 利用時間帯の制限
- 1日の合計利用時間の制限
- アプリの利用制限



Pillar 2: 心と体を守る

- アプリの新規インストール許可制
- Webサイトのフィルタリング
- お子さんの位置情報の共有



Pillar 3: お金を守る

- ゲーム内課金や有料アプリ購入の制限

アンケートで挙げられたこれらの設定項目は、バラバラの機能ではありません。
子どもの安全を立体的に守る「3本柱」として機能します。

OS標準ペアレンタルコントロールの比較

対策項目	iOS (スクリーンタイム)	Android (ファミリーリンク)	主な期待効果とポイント
アプリ制限	年齢制限に応じた一括制限・許可制	アプリ毎の時間管理とホームでの非表示	危険性の高い対象外SNSの起動を防ぐ
利用時間	「休止時間」の設定で画面をロック	「おやすみ時間」の自動スケジュール	深夜の隠れ利用を防ぎ、睡眠と健康を守る
Webサイト	成人向けコンテンツの自動遮断	Chromeブラウザのセーフサーチ連動	不適切な画像や危険サイト・詐欺サイトの排除
購入・課金	承認リクエスト、アプリ内課金オフ	保護者の承認が必要な購入システム	ソーシャルゲーム等での無断課金トラブル予防

3. 家庭でできるフィルタリング設定

フィルタリングでは、端末や利用環境に合わせて複数を組み合わせるのが最も効果的といわれています。

- (1) 店舗やマイページで申し込む。専用アプリ:「あんしんフィルター」等をインストールして設定。
- (2) 端末そのものに備わっている管理機能を利用。Webサイトの制限だけでなく、アプリ利用時間制限や、新しいアプリを入れる際の「許可制」も一括管理。
- (3) 自宅のWi-Fiルーターにフィルタリング機能を持たせ、スマホだけでなく、ゲーム機(SwitchやPS5)やPC、タブレットなど、接続されている全ての端末をまとめて守る。

時間と習慣を守る：24時間をデザインする3つの鍵



「合計時間」だけでは夜更かしを防げません。
これら3つを掛け合わせることで、初めて確実な「デジタルの門限」が完成します。

これらの制限は、決してお子さんを「縛る」ためのものではなく、「トラブルからお子さんを守るための安全装置」です。

アンケートには「端末を一切使用させていない」という選択肢も当然含まれていますが、使用させる場合には、「時間」「アプリ」「金銭」「安全」といった多角的な観点からルールを設けることが有効です。

お子さんがデジタルの世界を安全に、そして豊かに使いこなせるよう、なぜこのルールが必要なのかをぜひご家族で話し合ってください。

そして、学年や自律心の育ちに応じてルールを柔軟に見直しながら、各ご家庭に合った「制限とフィルタリング」の形を検討していただきますよう、よろしくお願ひいたします。

制限の有無が分ける、ある1日のシナリオ

自分専用端末・制限なし	自分専用端末・制限あり
<p>夜10時、ベッドの中で…</p> <p>無限に動画をスクロールし、睡眠不足に。</p>	<p>夜9時で画面がロックされ、自然と眠りへ。</p>
<p>新しいSNSアプリの広告を見て…</p> <p>即座にダウンロードし、見知らぬ人と繋がる。</p>	<p>保護者のスマホに承認リクエストが届き、話し合うきっかけに。</p>
<p>ゲームで「最強の剣」が欲しくなり…</p> <p>ワンタップで購入完了。翌月高額請求。</p>	<p>課金がブロックされ、お小遣いの範囲を学ぶ。</p>

令和8年度 津山市立鶴山小学校 7月行事予定 (授業日数：1～6年13日)

日	曜	給食	学 校 行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	○	交通指導 クリーン隊 全校朝の会	14:40					
2	木	○	PUT	14:20	15:35				
3	金	○	クラブ 4年⑥	14:40	15:35				
4	土								
5	日								
6	月	○		13:30	14:40				
7	火	○	津和野交流会(6年) ALT	14:40	15:35				
8	水	○	ぶっくまる 読書ボランティア(1年)	14:40					
9	木	○	PUT SC	14:20	15:35				
10	金	○	短④	13:15					
11	土								
12	日								
13	月	○	個人懇談 短④	13:15					
14	火	○	学級代表の会 個人懇談 短④	13:15					
15	水	○	個人懇談 短④	13:15					
16	木	○	短④ 給食最終	13:15					
17	金	×	終業式 短③ 地区下校	11:30					
18	土		夏季休業日						
19	日		夏季休業日						
20	月		夏季休業日 海の日						
21	火		夏季休業日						
22	水		夏季休業日						
23	木		夏季休業日						
24	金		夏季休業日						
25	土		夏季休業日						
26	日		夏季休業日						
27	月		夏季休業日						
28	火		夏季休業日						
29	水		夏季休業日						
30	木		夏季休業日						
31	金		夏季休業日						
8月		6日(水)学校閉庁～15日(金) 25日(火)登校日 短③		27日(木)始業式 通学班会 短③ 28日(金)給食開始		給食日数 : 1～6年 12日			